

「市役所における公共交通の利用促進運動方針」を策定

—市職員が率先してバス・鉄道等の公共交通を通勤に利用—

平成21年7月14日

京丹後市役所

北近畿タンゴ鉄道(株)(KTR)及び丹後海陸交通(株)などの運行事業者の経営努力

により、長年にわたり右肩下がりであった輸送人員も回復傾向にありますが、地域の公共交通を維持発展させていくため、さらなる利用者拡大へ向けた取り組みが求められています。

そこで、市役所(一事業所)の取り組みとして、次の3つの運動を展開することとし、「職員の公共交通利用促進運動方針」(別添資料)を定めました。

① 月2(つきに)エコ通勤

・毎月2日以上を「ノーマイカーデー」とし、公共交通による「エコ通勤」を実施

② KTR定期通勤モニター

・北近畿タンゴ鉄道(KTR)の通勤定期(1ヶ月から6ヶ月)を利用して通勤するモニター職員15名程度を募集し、KTR通勤の課題や可能性等の調査を実施

③ KTRサポート

・地域の重要な公共交通機関としてその事業運営を支援するため、職員及びその家族によるKTRサポーターズクラブへの入会を促進

市としては、市民のみなさんに一層の利用をしていただける環境づくりと利用促進への働きかけが必要ですが、まずは職員みずからその範を示すことが重要であると考えます。

さらに、この運動の実践は、地球温暖化防止など環境問題に一層関心を持つ機会になるとともに、環境に配慮した低炭素社会実現への一助となり、こうした取り組みが、市民のみなさんや企業にも広がっていくことを期待しています。

職員の公共交通利用促進運動方針

1 趣旨

「便利で乗りやすい公共交通」及び「環境に配慮した低炭素社会」を実現し、未来の子どもたちに真に住みよい京丹後市を残していくために、職員自らがバスや列車を利用することにより、公共交通のあり方やその重要性、必要性、さらにはマイカーに頼らないまちづくり方策等について改めて考え、行動する機会とする。

2 運動の内容（概要）

- (1) **つきに月2エコ通勤**【詳細は別紙「運動①」】 …… 主担当：人事課
 - ・ 毎月2日以上を「ノーマイカーデー」とし、公共交通による「エコ通勤」を実施
 - ・ 実施期間は、この7月15日から来年3月末まで
- (2) **KTR定期通勤モニター**【詳細は別紙「運動②」】 …… 主担当：人事課
 - ・ 北近畿タンゴ鉄道（KTR）の通勤定期（1ヶ月から6ヶ月）を利用して通勤するモニター職員15名程度を募集し、KTR通勤の課題や可能性等の調査を実施
- (3) **KTRサポート**【詳細は別紙「運動③」】 …… 主担当：企画政策課
 - ・ 地域の重要な公共交通機関としてその事業運営を支援するため、職員及びその家族によるKTRサポーターズクラブへの入会を促進（加入はあくまで任意）

3 運動の目標

- (1) 公共交通のあり方等に対する意見や提言の集約
職員から運動参加した感想や意見、提言などを集約するとともに、職員と公共交通事業者等との意見交換会などを開催することにより、運動参加意欲の向上を図るほか、今後の公共交通対策やまちづくりに関する施策の企画立案等に生かします。
- (2) 通勤自動車による排気ガス（CO₂）の発生抑制
自家用車での通勤から公共交通機関による通勤に替えることにより、車からの排気ガス（CO₂）の発生を抑制し、地球温暖化防止と低炭素社会の実現を推進します。
月2エコ通勤職員を200人とし、その排気ガス（CO₂）削減目標量を年間に換算して22トン（ドラム缶56, 600本分相当量＝50年杉の1, 600本分が年間にCO₂を吸収する量）とします。
※ 試算条件：職員1人あたりの通勤平均距離10km、自家用車の燃費10km/ℓ
- (3) 更に便利なKTRの実現に向けたサポート
北近畿タンゴ鉄道の厳しい経営状況を側面から支援することにより、より便利で使いやすいKTRへと進化することを期待して、職員によるKTRサポーターズクラブへの入会者数200人（家族の入会を含めて延700人）とする。また、鉄道による通勤の社会実験として、KTR定期通勤モニター15名を実施する。

4 運動に参加実施するメリット

- (1) 出退勤が定時になり、より厳密な勤務時間の管理（残業時間の抑制やノー残業デーの推進）につなげることができます。
- (2) 通勤時間帯における交通渋滞の緩和や交通安全に寄与します。
- (3) 庁舎駐車場の利用減少や来庁市民への利用スペースの拡大を図ることができます。
- (4) 駅やバス停から自宅又は庁舎までの間を歩くことにより、運動不足を解消し、健康増進の一助とすることができます。
- (5) 乗車中に読書や資料整理をするなど、通勤時間を他の用途に有効活用できます。

運動①

つきに 月2エコ通勤 …… 主担当：人事課

◆毎月2日以上を「ノーマイカーデー」とし、公共交通による「エコ通勤」を実施

1 対象職員 公共交通の通勤利用が可能な職員

通勤距離が2km以上で、KTR、丹海バス、市営バスのいずれか又は併用して通勤が可能な職員とします。駅駐車場や庁舎駐車場等に自家用車を駐車し、KTRやバスに乗ること（パーク&ライド）ができる場合は、「通勤が可能」に該当します。

【補足：利用者拡大のためのパーク&ライドの一例の紹介】

1 峰山庁舎・福祉事務所へ勤務している丹後町在住の職員

パーク（丹後庁舎横及び裏の職員用駐車スペースに駐車ください）

ライド（丹海バス『丹後庁舎前』7:05発、7:35発）

下車（バス停『丹後中央病院前』7:40着、8:10着）

徒歩（峰山庁舎・福祉事務所7:45着、8:15着）

2 峰山庁舎・福祉事務所へ勤務している大宮・網野・久美浜町在住の職員

パーク（丹後大宮駅駐車場、網野駅駐車場、木津温泉駅駐車場、久美浜駅駐車場に駐車ください）

ライド（丹後大宮駅7:35発、8:13発、網野駅7:32発、8:14発、

木津温泉駅8:07発、久美浜駅7:50発）

下車（KTR峰山駅7:41着、8:22着、7:41着、8:22着）

徒歩（峰山庁舎・福祉事務所7:58着、8:39着、7:58着、8:39着）

3 峰山庁舎・福祉事務所へ勤務している弥栄町在住の職員

パーク（弥栄病院裏の職員用駐車場に駐車ください）

ライド（丹海バス『弥栄病院前』7:24発、7:54発）

下車（バス停『丹後中央病院前』7:40着、8:10着）

徒歩（峰山庁舎・福祉事務所7:45着、8:15着）

4 大宮庁舎へ勤務している峰山・網野・丹後・弥栄・久美浜町在住の職員

パーク（峰山駅駐車場、網野駅駐車場、木津温泉駅駐車場、久美浜駅駐車場に駐車ください）

ライド（峰山駅7:25発、7:41発、8:22発、網野駅7:16発、7:32発、8:14発、

木津温泉駅7:09発、8:07発、久美浜駅6:54発、7:50発）

下車（丹後大宮駅7:35着、7:47着、8:28着）

徒歩（大宮庁舎7:43着、7:55着、8:36着）

5 網野庁舎へ勤務している丹後町在住の職員

パーク（丹後庁舎横及び裏の職員用駐車スペースに駐車ください）
ライド（丹海バス『丹後庁舎前』7:09 発、8:05 発）
下車（バス停『網野』7:37 着、8:33 着）
徒歩（網野庁舎 7:43 着、8:39 着）

6 網野庁舎へ勤務している弥栄町在住の職員

パーク（弥栄庁舎駐車場・・・弥栄病院裏駐車場に駐車ください）
ライド（丹海バス『弥栄病院前』7:30 発）
下車（バス停『アミティ・網野庁舎前』7:57 着）
徒歩（網野庁舎 7:58）

7 網野庁舎へ勤務している網野町木津浜詰・久美浜町在住の職員

パーク（木津温泉駅駐車場、久美浜駅駐車場に駐車ください）
ライド（木津温泉駅 8:07 発、久美浜駅 7:50 発）
下車（網野駅 8:14 着）
ライド（丹海バス『網野駅前』8:20 発）
下車（バス停『アミティ・網野庁舎前』8:25 着）
徒歩（網野庁舎 8:26 着）

8 網野庁舎へ勤務している峰山・大宮町在住の職員

パーク（峰山駅駐車場、丹後大宮駅駐車場に駐車ください）
ライド（峰山駅 7:08 発、7:41 発、8:22 発、
丹後大宮駅 7:02 発、7:35 発、8:13 発）
下車（網野駅 7:16 着、7:48 着、8:30 着）
ライド（丹海バス『網野駅前』8:20 発）
下車（バス停『アミティ・網野庁舎前』8:25 着）
徒歩（網野庁舎 7:39 着、8:26 着、8:53 着）

9 丹後庁舎へ勤務している峰山・久美浜在住の職員

パーク（峰山駅駐車場、網野駅駐車場に駐車ください）
ライド（丹海バス『峰山駅前』7:29 発、8:22 発、『網野駅前』8:13 発）
下車（バス停『丹後庁舎前』8:05 着、8:58 着、8:44 着）
徒歩（丹後庁舎 8:06 着、8:59 着、8:45 着）

10 久美浜庁舎へ勤務している久美浜在住の職員

ライド（丹後神野駅 8:01 発、甲山駅 8:05 発）
下車（久美浜駅 8:09 着）
徒歩（久美浜庁舎 8:12 着）

- ※ 峰山・大宮・網野・丹後の庁舎へのパーク＆ライドによる通勤の一例を紹介しましたが、保育所等においてもこの例を参考にしてください。
- ※ 丹後神野駅及び甲山駅は駐車スペースが皆無のため、ご注意ください。
- ※ 「職員」とは、本年7月1日現在で市内勤務地（各庁舎、病院、学校、保育所等すべての勤務場所をいいます。以下同じ。）に常勤する正規職員（一般職及び市長等特別職）をいいます。（臨時的任用職員、非常勤一般職員、期限付採用職員並びに議員、審議会委員等の非常勤特別職は、該当しません。）
- ※ 徒歩のみの通勤者は、該当しません。
- ※ 「出退勤に適切なダイヤがない」「適切な公共交通路線が存在しない」などの場合は、「通勤可能」には該当しません。

2 利用通勤日

原則として、水曜日（ノー残業デー）について、各自で1か月に2日（2往復）を「ノーマイカーデー」として定めた日とします。

- ※ ただし、出張、悪天候、駅駐車場満車等又は自己の都合により、当該ノーマイカーデーに公共交通機関を利用して通勤できない場合は、その月の範囲内で（月末がノーマイカーデーの場合は、翌月に）変更するものとします。

3 実施期間

平成21年7月15日から平成22年3月31日まで（延長することがあります。）

4 実績把握

利用実績を把握するため、対象職員は、公共交通機関を利用して通勤したときは、片道利用で1回利用とカウントし、タイムカードの余白に「KTR2回」、「バス1回」と記入し、所属長（課長等をいいます。以下同じ。）が、当該所属職員の利用実績を取りまとめ、翌月の7日までに報告します。

- ※ 共通フォルダ「人事課」内にある『公共交通利用実績報告書入力シート』（EXCELファイル）に課毎に入力し、報告します。

5 勤務時間の取扱い

鉄道又はバスのダイヤにより始業時間に間に合わない場合は、所属長の事前許可を得て、30分以内の範囲で勤務時間を変更することができます。（ノーマイカーデーと定めた日に限ります。）

- ※ 勤務時間の変更は、京丹後市職員の勤務時間、休暇等に関する条例施行規則（平成16年京丹後市規則第41号）第2条第1項ただし書の規定に基づくものです。任命権者の許可は、本方針の実施により認められていることとなります。

<p>○京丹後市職員の勤務時間、休暇等に関する条例施行規則 （勤務時間）</p> <p>第2条 職員の勤務時間は、午前8時30分から正午まで及び午後1時から午後5時15分までとし、休憩時間は、正午から午後1時までとする。<u>ただし、任命権者が特に必要があると認め</u> <u>た場合は、当該任命権者に係る全部又は一部の職員について、勤務時間及び休憩時間を変更す</u> <u>ることができる。</u></p> <p>2 （略）</p>

- ※ 参考例：KTR 丹後大宮駅 8 時 28 分着で通勤する場合は、勤務時間を、例えば「8 時 45 分から 17 時 30 分」に変更できます。
- ※ 勤務時間の変更が「30 分を超える」職員は、上記(1)の「通勤が可能な職員」に該当しません。
- ※ 勤務始業時間が午前 8 時 30 分を過ぎる場合は、別添『月 2 エコ通勤に伴う勤務時間変更申請兼許可簿』にて所属長（課長等）から公共交通利用日の前日までに、許可を得るものとします（所属長の管理用のため、人事課への提出不要）。これに併せて時間外勤務がある場合は、その命令についてご注意ください。

6 通勤手当の取扱い

これまでの取り扱いと同様に、職員の自己負担が増える場合もありますが、上限 200 円バス運賃及び KTR 運賃も通勤手当額の換算日額と大きく変わらないため、公共交通機関を利用することを「常例」としない限り、通勤手当の増額等はいりません。

- ※ 職員が通勤のために「交通機関等」又は「交通機関等＋自動車等」を利用することを「常例」とする場合は、届出（通勤届）により月額 55,000 円を限度として通勤手当が支給されます（参照：京丹後市一般職の職員の給与に関する条例（平成 16 年京丹後市条例第 72 号）第 11 条）。詳しくは、人事課にお問い合わせください。

参考)

◇KTR 市内駅間の運賃表（片道）

（単位：円）

駅名	久美浜	甲山	丹後神野	木津温泉	網野	峰山	丹後大宮
久美浜		160	200	280	370	490	620
甲山	160		200	240	310	490	560
丹後神野	200	200		200	280	430	490
木津温泉	280	240	200		200	310	430
網野	370	310	280	200		240	310
峰山	490	490	430	310	240		200
丹後大宮	620	560	490	430	310	200	

◇丹海バスの運賃（片道）

1 回乗車で運賃上限 200 円。回数券の購入（11 枚綴りで 2 千円・・・1 枚当たり 182 円換算）。

7 公務災害の取扱い

この運動に基づく公共交通機関の通勤利用は、「職員が勤務のため住居と勤務場所との間を合理的な経路及び方法により往復すること」という公務災害上の「通勤」の定義に該当するものと解釈して取り扱います。

- ※ 参照：地方公務員災害補償法（昭和 42 年法律第 121 号）第 2 条及び京丹後市非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例（平成 16 年京丹後市条例第 59 号）第 2 条の 2

KTR定期通勤モニター …… 主担当：人事課

◆KTRの通勤定期を利用して通勤するモニター職員を募集

1 モニター職員募集の内容

- (1) 募集人員 15人程度
- (2) 対象職員 KTRを利用して通勤をしてみようとする職員
- (3) 期間 1か月以上
- (4) 実施 平成21年8月以降
- (5) 手続き ①人事課で事前に相談のうえ、通勤届を提出（通勤手段等の変更を届出）
※公共交通機関を利用することを「常例」とするため、通勤手当に反映
②通勤定期の購入（別紙「KTR定期運賃表」を参照）
- (6) その他 モニター協力者には、後日、アンケート調査等にご協力いただきます

2 勤務時間の取扱いについて

KTRのダイヤにより始業時間に間に合わない場合は、30分以内の範囲で勤務時間を変更することができます。（運動①の「5 勤務時間の取扱い」に準じます。）

3 KTRを利用した通勤例

<例1>（行き）自宅⇒徒歩⇒大宮駅⇒KTR⇒峰山駅⇒徒歩⇒市役所
（帰り）市役所⇒徒歩⇒峰山駅⇒KTR⇒大宮駅⇒徒歩⇒自宅

※ 一般的な例

<例2>（行き）自宅⇒自家用車⇒久美浜駅⇒KTR⇒峰山駅⇒徒歩⇒市役所
（帰り）市役所⇒徒歩⇒峰山駅⇒KTR⇒久美浜駅⇒自家用車⇒自宅

※ 2kmを超える自家用車の利用は通勤手当の対象

<例3>（行き）自宅⇒徒歩⇒大宮駅⇒KTR⇒網野駅⇒バス停⇒バス⇒バス停⇒網野庁舎
（帰り）網野庁舎⇒バス停⇒バス⇒バス停⇒網野駅⇒KTR⇒大宮駅⇒徒歩⇒自宅

※ 鉄道とバスの併用、両方とも通勤手当の対象となる。

<例4>（行き）自宅⇒バス停⇒バス⇒バス停⇒網野駅⇒KTR⇒大宮駅⇒徒歩⇒大宮庁舎
（帰り）大宮庁舎⇒徒歩⇒大宮駅⇒KTR⇒網野駅⇒バス停⇒バス⇒バス停⇒自宅

※ 鉄道とバスの併用

4 公務災害の取扱い

公共交通による通勤（1ヶ月以上）を「常例」とするため、仮に自家用車による通勤を行なう場合は、公務災害上の「通勤」の定義に該当しない場合があります。

別紙「KTR定期運賃表」

KTR宮津線定期旅客運賃表(通勤)

(上段:1ヶ月 中段:3ヶ月 下段:6ヶ月)

丹後大宮	7,520	10,970	15,510	17,770	20,040	22,300	丹後大宮
	21,550	31,270	44,210	50,650	57,120	63,560	
	40,830	59,240	83,760	95,960	108,220	120,420	
峰山	8,700	10,970	15,510	17,770	17,770		峰山
	24,800	31,270	44,210	50,650	50,650		
	46,980	59,240	83,760	95,960	95,960		
網野	7,560	9,840	10,970	13,230			網野
	21,550	28,050	31,270	37,710			
	40,830	53,140	59,240	71,450			
木津温泉	7,560	8,700	9,840				木津温泉
	21,550	24,800	28,050				
	40,830	46,980	53,140				
丹後神野	7,580	7,560					丹後神野
	21,550	21,550					
	40,830	40,830					
甲山	6,060						甲山
	17,280						
	32,730						
							久美浜

運動③

KTRサポート（KTRサポーターズクラブ入会）・・・ 主担当：企画政策課

◆地域の重要な公共交通機関としてその事業運営を支援するため、職員及びその家族によるKTRサポーターズクラブへの入会を推進

(1) 対象職員 全職員

※ 入会はいくまでも任意であり、強制ではありません。

(2) 会費

1年会員1,000円（有効期限：平成22年3月31日）

3年会員3,000円（有効期限：平成24年3月31日）

(3) 入会の特典

- ・ 会員優先イベント列車の特別案内を受けられます。
- ・ 列車ご利用で貯まるポイントカード（10回乗車すると500円の買い物券として利用できるカード）が進呈されます。
- ・ その他KTRの沿線イベント情報が会報やメルマガにより提供されます。

(4) 入会手続き

各課へ回覧される「KTRサポーターズクラブ入会申込用紙（職員と家族用）」に必要事項（住所と名前は必須。e-mailアドレスは職場以外のアドレスでも可）を記入のうえ、会費を添えて7月17日（金）までに所属長に提出してください。

3年会員に既に加入している職員は、名前と入会状況のみを記入ください。

※ 職員の入会にあわせて、無料で家族会員の登録ができます。

- ※ 会費は、イベント列車の運行や沿線の花いっぱい運動などの費用に充てられます。
- ※ 申込者の方へは、後日、会員証及びポイントカードが届けられます。
- ※ 申込用紙及び会費は、別途、主担当課の職員により回収等を行います。